

科目名		授業形態	担当教員名	
視能障害学 I		講義	宮崎 茂雄	
時間数 (単位数)		授業回数	年次	開講時期
30 時間 ( 2 単位)		15 回	1 年次	後期
授業の目的・概要				
視覚器の解剖・生理の知識を基にして、主要な外眼部、前眼部疾患および緑内障でどのような変化が起きているのか、そしてそれぞれの疾患での自覚症状、他覚所見、各種の検査結果がどのようなメカニズムで生じてきているのかが理解できるようになる。				
授業の到達目標				
①視覚器の解剖・生理に関連づけて、外眼部、前眼部疾患および緑内障の病態が説明できる。 ②視能訓練士の行う各種の検査結果が、各疾患の診断と治療評価にどのように役立てられるのかが説明できる。				
授業計画				
回	内容			
1	眼症状	視力障害、ほか		
2	眼症状	眼痛、ほか		
3	眼科診療の手順	明室検査、暗室検査		
4	眼瞼疾患	眼瞼下垂、麦粒腫、霰粒腫		
5	涙器疾患	涙液分泌減少症・眼乾燥症		
6	結膜疾患	結膜炎		
7	角膜・強膜疾患	角膜炎、角膜潰瘍		
8	角膜・強膜疾患	円錐角膜、角膜の手術		
9	水晶体疾患	白内障		
10	水晶体疾患	白内障手術		
11	緑内障	原発開放隅角緑内障(広義)		
12	緑内障	原発閉塞隅角緑内障、その他の緑内障		
13	緑内障	緑内障手術		
14	まとめ	視聴覚教材による解説		
15	まとめ	国試既出問題による解説		
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	100%			
レポート				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名	出版社名		
現代の眼科学 改訂第13版	所 敬 監修	金原出版		
病気がみえるvol.12 眼科	村田敏規 他監修	メディクメディア		
自由記載	講義内容に沿ったプリントを配布する			
参考文献				
書名	著者・編集者名	出版社名		
なし				
自由記載				
備考				